

FORZA 駒澤 選手紹介 PART10

末吉達也 (MF・4年)

今回の選手紹介は末吉達也選手です。去年の春に左足前十字靭帯を怪我してしまい、一年間のブランクを味わった末吉選手。幼少期からサッカー一筋だった人生での様々な成長過程を語ってくれました。ぜひご覧ください。

サッカー少年

塾サッカーを始めたきっかけは、一つ上の兄貴がいるんですけど、兄貴がサッカーをやっている自然と自分もやってみようかなと感じて幼稚園から始めました。幼稚園から小学校6年までずっと同じチームでやっていてサッカーばかりやっていました。小学校の休み時間もずっとボールを蹴ったりしていました。朝、学校に着いたらサッカーをやったりだとか、放課後も遊ぶと言ったらサッカーをやっていました。みんなでボール蹴ることが楽しくて仕方なかったです。普段は人をよくいじめてました。人をからかうのが好きだったのでよく人をからかって先生に怒られた記憶が多いです。一番の思い出は火遊びをしていたことですね(笑)。友達の家でよく火遊びをしていて、灯油を使ったりしていたのでよく怒られていました。

肝付との出会い

小学校のときには肝付と出会っていません。小学校3年生までは、キッズサッカーといって6人制の大会があったんですけど、そこで敵同士で戦っていてお互い顔なじみ程度ではいたんですけど、5年生から県のトレセンで出会って友達になりました。



た。しかも同じポジションだったので、右サイドのポジションを2人で争っていました。当時のあいつはそんなに大きくなくてスピードスター的な存在だったので、俺がサブになることが多かったんです。中学校に上がってからもチームは違かったんですけど、県のトレセンでは同じですってポジションを争っていました。

人間的に成長を

小学校のときからずっと選手権で大津高校の試合を見てきて、自分もそこでやりたいなという想いが自然と強くなっていって、中学3年生のときに自ら大津高校の練習に参加しに行き、体育コースの枠が少なかつたんですけど受験できて受けたら受かった感じでした。小学生のときから行きたいと思ってましたね。高校に入って初めての部活動だったので、上下関係がすごい厳しくて毎日始発の電車で行ってました。先輩が厳しすぎていろいろと連帯で罰などを受けることがありました。挨拶とか敬語の使い方がとかちよとしたことでも、夜監督やコーチが帰った後に先輩に集められて、先輩は木刀とか竹刀

とかを持って来ていて、グラウンドの奥に石段があって学年全員でそこに並べさせられて真冬とかでも服を捲って座らされました。一番きつかったのはタッチラインからタッチラインまで前回りをさせられて……。自分たちの代わりの時に同じことをやったらなくないと思いました。高校3年間で人間的にも精神的にも成長できました。

できる喜び

鹿高校の監督から駒澤大学を勧められたのがきっかけです。初めて練習したとき、先輩とかもみんな本当に真面目に練習に取り込んでいて意識が高いなと感じました。秋田監督には本当に熱い方だなと感じて、サッカーに関しても人間的な面に関してもいろいろとミーティングのときとかにも話してくれて、一人に人間として大事なことを教えてくれるという印象です。ずっと怪我でサッカーできてなくて、治ってから「サッカーできる喜びをもっとプレーで表現しろ」と言われたことが印象に残っているというか、サッカーできることが当たり前なことではないということが自分でもわかったし、もっとやらないといけない

と感じました。サッカーが出来なかった時期はサッカーを出来ない人が羨ましくて、復帰したらこの悔しさを爆発させようと思いましたが、約一年間サッカーから遠ざかっていたので、想像以上のブランクを感じています。

思い出と想い

一番印象に残っていることは寮での生活のことなんですけど、酒井さんのダメメガネを足で踏んで壊してしまって(苦笑)。それが一番寿命が縮まりました。やった瞬間はもう終わりだと思ったんですけど、素直に謝ったらすぐに許してくれて……。優しかったです。あと、一年の夏のときに肝付と2人で帰省して、帰って来ようと思ったんですけどお盆で飛行機がなかったんですよ。それで帰れなかったのときオレも肝付も一年生だったのだから仕方ないだろうなで済むと思ってたんですけど、帰って来たら誠史さん(岡田コーチ)とかがめっちゃ怒って……。今となっては良い思い出です(笑)。

四年生はみんな一緒に海に行くくらい仲がいいんですけど、仲が良いからこそみんな思っていることだと思ってるんですけど、このチームで勝ちたいという想いがあったら、だからこそこの仲間と少しでも上の順位を目指していきたいですね。前期は棒に振ってしまったのはチームに貢献したいです。

PROFILE

●すえよし たつや / 1990年3月14日生まれ。165cm 59kg。熊本アクア・エスパル・タ熊本・大津高。家族構成は、父・母・兄・妹。長所は元気がいいところ、短所は気分屋。好きな言葉は「仲間」。趣味は買い物。得意なプレーはドリブル。ニックネームは(坊主前は)すえっぶ、(坊主後は)ドラえもん。

発行人 佐藤 亮
スタッフ 河田奈津子 森下和貴 渡辺悠太
藤原菜摘 鎌田航平

FORZA駒丸は毎週金曜日に発行！お便り、感想などはこちらまで
〒154-8525 東京都世田谷区駒丸1-23-1
駒澤大学マスコミ研究所内「駒大スポーツ・サッカー班」Eメール
forzakomazawa@hotmail.com
TEL/FAX 03 (3418) 9556 発行人 近藤信太郎

肝付将臣から
末吉達也へ

お味噌はやっぱり
マルコメくん



次節は慶應義塾大学と対戦!

<場所>江戸川区陸上競技場
<日程>9月23日(金・祝) 13:50
会場へのアクセス
・東京メトロ「西葛西」駅から徒歩25分程度(1.7キロ)
・東京メトロ「西葛西」駅から都バス臨海二丁目団地行「清新第三小学校前」バス停下車 徒歩約2分